

---

第3回 三朝町議会定例会会議録（第3日）

平成22年3月12日（金曜日）

---

議事日程

平成22年3月12日 午前10時開議

- 日程第1 議案第36号 平成21年度三朝町一般会計補正予算（第9号）
- 日程第2 議案第37号 平成21年度三朝町国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）
- 日程第3 議案第38号 平成21年度三朝町老人保健特別会計補正予算（第2号）
- 日程第4 議案第39号 平成21年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第3号）
- 日程第5 議案第40号 平成21年度三朝町介護保険事業特別会計補正予算（第3号）
- 日程第6 議案第41号 平成21年度三朝町簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）
- 日程第7 議案第42号 平成21年度三朝町温泉配湯事業特別会計補正予算（第1号）
- 日程第8 議案第43号 平成21年度三朝町下水道事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第9 議案第44号 平成21年度三朝町会計事務集中管理特別会計補正予算（第2号）
- 日程第10 議案第45号 平成21年度三朝町水道事業会計補正予算（第3号）
- 

本日の会議に付した事件

- 日程第1 議案第36号 平成21年度三朝町一般会計補正予算（第9号）
- 日程第2 議案第37号 平成21年度三朝町国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）
- 日程第3 議案第38号 平成21年度三朝町老人保健特別会計補正予算（第2号）
- 日程第4 議案第39号 平成21年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第3号）
- 日程第5 議案第40号 平成21年度三朝町介護保険事業特別会計補正予算（第3号）
- 日程第6 議案第41号 平成21年度三朝町簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）
- 日程第7 議案第42号 平成21年度三朝町温泉配湯事業特別会計補正予算（第1号）
- 日程第8 議案第43号 平成21年度三朝町下水道事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第9 議案第44号 平成21年度三朝町会計事務集中管理特別会計補正予算（第2号）
- 日程第10 議案第45号 平成21年度三朝町水道事業会計補正予算（第3号）
- 

出席議員（12名）

1番 清水 成 眞

2番 藤 井 克 孝

3番 吉 田 文 夫

4番 福 田 茂 樹

5番 遠 藤 勝太郎

6番 平 井 満 博

7番 松 村 修

8番 横 木 文 雄

9番 知久馬 二三子

10番 山 田 道 治

11番 杉 原 憲 靖

12番 牧 田 武 文

---

欠席議員（なし）

---

欠 員（なし）

---

事務局出席職員職氏名

局長 ————— 遠 藤 英 臣 主幹 ————— 山 中 恵 子

---

説明のため出席した者の職氏名

町長 ————— 吉 田 秀 光 会計管理者 ————— 大 坂 公 孝

総務課長 ————— 高 見 昌 利 財務課長 ————— 石 井 秀 己

税務課長 ————— 松 原 茂 隆 町民課長 ————— 真 嶋 峰 和

農 林 課 長 兼 農業委員会事務局長 ——— 山 根 猛 昭 企画観光課長 ————— 米 田 功

健康福祉課長 ————— 朝 倉 聡 建設水道課長 ————— 岩 山 靖 尚

総務課参事 ————— 平 井 文 彦 教育委員会委員長 ——— 山 本 邦 彦

教育総務課長 ————— 布 廣 覚 生涯学習課長 ————— 田 栗 幸 人

農業委員会会長 ————— 安 藤 雅 啓 代表監査委員 ————— 和 泉 澤 吉

国民宿舎事業管理者 ——— 知久馬 孝 紀

---

午前9時55分開議

○議長（牧田 武文君） おはようございます。ただいまの出席議員は12名であります。定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

本日届出のあった欠席者は、議員、当局ともございません。以上報告いたします。

本日の議事日程は、お手元に配付しているとおりであります。

---

日程第1 議案第36号 から 日程第10 議案第45号

○議長（牧田 武文君） お諮りいたします。議事の進行上、この際、日程を変更して、日程第1から日程第10までの10件の議案を一括議題といたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（牧田 武文君） 御異議なしと認めます。よって、この際、日程を変更して日程第1から日程第10まで、すなわち議案第36号から議案第45号までの10件の議案を一括議題といたします。

町長から提案理由の説明を求めます。

吉田町長。

○町長（吉田 秀光君） 本日提案いたしました諸議案につきまして、その概要を御説明申し上げます。

議案第36号から、議案第45号までの、平成21年度三朝町一般会計補正予算（第9号）をはじめとする10の会計の補正予算は、各会計共に、年度末を控えて、それぞれ事務・事業費等、収支決算見込みにより、財源をあわせて所要の調整を行ったことが主な内容でございます。このうち新たな措置等が生じたもの、並びに主だったものにつきまして、該当する会計について、その概要を申し上げます。

まず、一般会計の補正予算でございますが、総務費では、倉吉未来中心の管理運営に関する協定内容の変更により、負担金を減額補正しております。

衛生費におきましては、鳥取中部ふるさと広域連合の負担金のうち「斎場建設事業」につきまして、建設予定地住民との問題が解決に至らず、本年度の着工となりませんでしたので、減額補正としております。

農林水産業費では、集落排水処理事業の円滑な運営と経営の安定化に備えるため、三朝町集落排水処理事業推進基金に積み立てる措置をいたしております。

土木費では、地方特定道路整備事業で、主要地方道・鳥取鹿野倉吉線及び三朝東郷線の2路線の計画調査費が計上されたことに伴い、これに係る市町村負担金を措置しております。

教育費では、小学校の耐震補強改修事業費がまとまりましたので、減額補正としております。

災害復旧費では、本年度の農業用施設、農道、林道災害の事業費が確定しましたので、財源と合わせて減額補正をしております。

なお、道路等公共土木施設の災害復旧は、ありませんでしたので、減額措置としております。

諸支出金につきましては、本年度の地方交付税に地域雇用創出推進費が、臨時的に算定されることとなりましたので、今後の雇用創出関連事業につなげるため、新たに「三朝町地域活力創出推進基金」として積み立てるよう措置しております。

また、国の2次補正で、地域活性化・公共投資臨時交付金が措置されましたので、本年度の小学校耐震補強改修事業の財源充当を行うほか、残りの額を、後年度の公共施設の整備に充当する財源として、公共施設営繕基金に積み立てることとしております。

次に歳入でございます。

地方交付税では、先ほど申し上げました「地域雇用創出推進費」が算定されたことにより、その額を増額補正しております。

分担金及び負担金では、広域入所に係る園児数の増加があり、これに要する市町村負担金を増額措置しております。

国庫支出金につきましては、小学校の耐震補強改修事業の事業費が確定したことに伴い、安全・安心な学校づくり交付金の受入額を減じております。

また、地域活性化・公共投資臨時交付金の交付決定がありましたので、これを計上しております。

そのほか、国庫支出金並びに県支出金につきまして、それぞれの補助事業の確定に伴う措置をしております。

繰入金につきましては、先ほどの小学校の耐震補強改修事業に充てることとしております。電源立地地域対策交付金からの繰入金を計上しております。

町債につきましては、鳥取中部ふるさと広域連合の負担金のうち「斎場建設事業」につきまして、起債を予定しておりましたが、着工となりませんでしたので、起債を減額しております。

その他の起債につきましては、事業費が確定したことに伴い、それぞれの発行額を措置しております。

なお、歳出において、事務・事業費の減額等に伴い、これに関連した所要の一般財源についても減額が生じることから、財政調整基金からの繰入額をもって調整しております。

これらにより、今期補正予算では、歳入歳出それぞれ1,166万5,000円を増額し、補正後の予算総額を49億9,873万4,000円といたしております。

特別会計のうち、国民健康保険事業特別会計及び介護保険事業特別会計につきましては、保険給付費が増加したため、所要の額を財源とあわせて補正措置しております。

また、介護保険事業特別会計では、介護従事者の待遇改善を目的として、来年度に介護報酬の

改定がございますが、これによる介護保険料の高騰を抑えるための財源として使用するため、国からの補助を受けて「介護従事者処遇改善臨時特例基金」を積み立てることとしております。

温泉配湯事業特別会計につきましては、使用料収入等の状況から余剰が見込まれますので、今後の改良事業等の財源として財政調整基金に積み立てるよう措置しております。

以上、提案いたしました10件の議案について、その概要を御説明申し上げました。よろしく御審議のうえ、可決賜りますようお願い申し上げます。

○議長（牧田 武文君） 続いて、各議案について細部説明を求めます。

議案第36号、平成21年度三朝町一般会計補正予算（第9号）について、石井財務課長。

○財務課長（石井 秀己君） 議案第36号、平成21年度三朝町一般会計補正予算（第9号）について御説明申し上げます。

予算書をごらんいただきたいと思います。今期補正の補正額につきましては、先ほどの提案説明にもございましたとおりでございます。繰越明許費の追加とあわせまして、地方債の廃止及び変更補正をするものでございます。

歳入歳出の補正につきましては、1ページから4ページにかけて補正額を掲げております。5ページには国の補正予算による事業を中心として、翌年度に繰り越して事業完了とするための繰越明許費の追加設定を掲げております。

地方債につきましては6ページでございますが、事業中止となりました中部ふるさと広域連合の新斎場建設事業の負担金と、小学校の耐震補強改修事業につきましては、事業費の確定と、財源を国からの公共投資臨時交付金等に振り替えるとともに、公共土木施設の災害復旧事業が、本年度はございませんでしたので廃止としております。

歳入の明細を10ページから掲げております。10ページの一番最初でございますが、普通交付税は本年度の交付額に地域雇用創出推進費が特別枠として、ございましたのでこれを計上したところでございますが、この活用につきましては、基金を創設して22年度以降に地域活性化に伴う雇用創出対策として活用するよう措置しているところでございます。

11ページの国庫補助金に総務管理費国庫補助金がございます。地域活性化・公共投資臨時交付金はこの2月に交付額が確定したものでありまして、一部小学校の耐震補強事業の財源として活用し、残額につきましては、基金に積み立てを行い、後年度での事業に活用することとしております。

次の地域活性化きめ細かな臨時交付金は2月に補正予算として交付金計上してございましたが、この交付金に追加がございましたので、先の補正予算で計上いたしました同交付金を活用しまし

た公共施設等の修繕事業の財源対応とすることとしましたので、あわせて14ページの公共施設  
営繕基金からの繰入金を減額することとしています。

歳出につきましては、17ページからそれぞれ掲げております。おもに決算を控えての増減で  
ございますが、22ページの児童福祉費に子ども手当費約350万円がございますが、平成22  
年度から始まります子ども手当の準備作業としての電算システム改修に係る経費でございまして、  
全額国の負担となっております。

31ページの基金費でございますが、なかほどの公共施設営繕基金費に地域活性化・公共投資  
臨時交付金基金積立金と、一番下の三朝町地域活力創設推進基金費が歳入で申しあげました基金  
積立を計上しております。その他に歳入歳出の補正により約5,000万円の余剰が見込まれま  
すので、後年度の公債費の償還に対応するために減債基金として約2,000万円、平成20年  
度に国民宿舎事業への貸し付け財源として使用しました基金への積み戻しの一部といたしまして、  
23ページの集落排水事業推進基金並びに31ページにあります公共施設営繕基金へあわせて3,  
000万円の積み立てを措置しております。歳入歳出を調整いたしまして、なお、1,554万  
円の余剰が出ますことから財政調整基金からの繰入金を減額調整しております。以上、簡単では  
ございますが、細部説明とさせていただきます。よろしく願いいたします。

○議長（牧田 武文君） 続いて、議案第37号、平成21年度三朝町国民健康保険事業特別会計  
補正予算（第4号）、議案第38号、平成21年度三朝町老人保健特別会計補正予算（第2号）、  
議案第39号、平成21年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第3号）、議案第4  
0号、平成21年度三朝町介護保険事業特別会計補正予算（第3号）について、朝倉健康福祉課  
長。

○健康福祉課長（朝倉 聡君） 議案第37号、平成21年度三朝町国民健康保険事業特別会計  
補正予算（第4号）につきまして、御説明をさせていただきます。

予算書の表紙の次のページをごらんください。今回の補正は、歳入歳出それぞれ902万1,  
000円を追加いたしまして、予算の総額を8億9,200万円とするものでございます。

歳入につきまして、予算書の6ページをごらんいただきたいと思います。上から3つ目の枠に  
なりますが共同事業交付金の中の第2項、保険財政共同安定化事業交付金を2,146万円増額  
補正しております。これは、鳥取県内の国保の全保険者が出し合った拠出金が、30万円以上8  
0万円以下の医療費の割合に応じて、各保険者に配分されるものでございます。その他、各科目  
の収入見込みに基づきまして、必要な予算額の増減を行っております。

続きまして、歳出でございます。前のページに戻りまして、予算書の4ページの歳出の表をご

らんください。上から2番目、保険給付費でございますが、2,708万円の増額を見込んでおります。昨年12月に行った5,240万円に次ぐ増額補正でございます。国民健康保険の医療費の増加が続いており、引き続きまして、医療費適正化に努力してまいりたいと考えております。この他予算書の8ページ以降に掲げておりますように、各事業の執行状況に応じて、必要な補正を行っております。

続きまして、議案第38号、平成21年度三朝町老人保健特別会計補正予算(第2号)につきまして、御説明をさせていただきます。

老人保健制度は、平成20年3月末で終了いたしましたのですがこの会計では、遅れて請求されます医療費を支払っています。今回の補正では、平成21年度の医療費の支出状況を見ながら必要な予算額の増減を行っております。

次に、議案第39号、平成21年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号)につきまして御説明をさせていただきます。

予算書の表紙の次のページをごらんください。今回の補正は、歳入歳出それぞれ6万5,000円を追加いたしまして、予算の総額を7,965万5,000円とするものでございます。

予算書の3ページをごらんください。歳入の後期高齢者医療保険料は、被保険者の移動の関係で62万円を増額補正、その下になりますが、一般会計繰入金は、広域連合の事務費負担金の減に伴い55万円を減額補正しております。そしてこの結果、その下の歳出では、後期高齢者医療広域連合納付金の額を6万5,000円増額補正しようとするものでございます。

続きまして、議案第40号、平成21年度三朝町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)につきまして、御説明をさせていただきます。

予算書の表紙の次のページをごらんください。今回の補正は、歳入歳出それぞれ910万8,000円を追加いたしまして、予算の総額を8億3,000万円とするものでございます。

今回の補正は、介護給付費などの支出の状況を見ながら、必要な予算額の増減を行おうとするものでございます。

5ページからが歳入でございますが、介護給付費の伸びに応じて、国庫負担金、支払基金交付金等の必要な増額補正を行っております。

次に、予算書の9ページですけれども、歳出の一番下の枠の説明欄をごらんください。居宅介護サービス給付費900万円、施設介護サービス給付費340万円、地域密着型介護サービス給付費270万円と給付実績に基づきまして、介護サービス等諸費をあわせて1,510万円増額補正しております。この他歳出につきましては、各事業の執行状況を見ながら、必要な予算額の

増減を行っています。

以上で説明を終わらせていただきます。どうぞよろしくお願ひいたします。

○議長（牧田 武文君） 次に、議案第41号、平成21年度三朝町簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）、議案第42号、平成21年度三朝町温泉配湯事業特別会計補正予算（第1号）、議案第43号、平成21年度三朝町下水道事業特別会計補正予算（第2号）について、岩山建設水道課長。

○建設水道課長（岩山 靖尚君） 議案第41号、平成21年度三朝町簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）について御説明いたします。

事業実績・決算見込みによる補正でございます。3ページをごらんください。歳入につきましては、決算見込みによります使用料82万7,000円の減額と、雑入で、県道鳥取鹿野倉吉線（三徳工区）の改良工事に伴う移転補償費363万8,000円の減額をするものでございます。

4ページをお願いします。歳出につきましても、県道工事により簡易水道管理費で、水道管移転補償工事の経費346万7,000円の減額、決算見込みによります施設の管理一般経費156万9,000円の減額、維持管理経費20万円の増額をいたしまして、一枚目をお願いします。歳入歳出それぞれ481万5,000円減額し、歳入歳出の総額を2,668万5,000円とするものでございます。

次に、議案第42号、平成21年度三朝町温泉配湯事業特別会計補正予算（第1号）について御説明いたします。

3ページをごらんください。歳入につきましては、決算見込みによります使用料81万4,000円の減額と、前年度の繰越金129万6,000円の増額をするものでございます。

歳出につきましては、後年度のために財政調整基金積立金を122万6,000円増額するもので、歳入歳出それぞれ127万9,000円増額し、歳入歳出の総額を2,527万9,000円とするものでございます。

次に、議案第43号、平成21年度三朝町下水道事業特別会計補正予算（第2号）について御説明いたします。

2ページをごらんください。第2表繰越明許費につきましては、天神川流域下水道事業に係る負担金592万9,000円のうち、今年度内に事業完了できない事業の負担金を506万1,000円を平成22年度に繰り越しし、事業完了を図りたいとするものでございます。第3表地方債補正につきましては、事業完了実績による借入額の変更でございます。

続きまして、4ページをごらんください。歳入につきましては、事業完了実績によりまして、

一般会計繰入金 6 0 9 万 4, 0 0 0 円の減額及び下水道債 3 3 0 万円の減額をするものでございます。

5 ページをごらんください。歳出につきまして、施設管理費で流入量の減少による流域下水道維持管理負担金 7 7 5 万 5, 0 0 0 円の減額、公共下水道管理費 1 2 0 万円の増額、公共下水道整備事業費で今年度実施した管渠築造工事等で 3 4 6 万 5, 0 0 0 円の減額など、決算見込みによります調整でございます。一枚目をはぐったところをお願いします。歳入歳出それぞれ 9 2 1 万 5, 0 0 0 円減額し、歳入歳出の総額を 3 億 7, 3 8 8 万 5, 0 0 0 円とするものでございます。

以上でございます。どうぞよろしく願いいたします。

○議長（牧田 武文君） 議案第 4 4 号、平成 2 1 年度三朝町会計事務集中管理特別会計補正予算（第 2 号）について、石井財務課長。

○財務課長（石井 秀己君） 議案第 4 4 号、平成 2 1 年度三朝町会計事務集中管理特別会計補正予算（第 2 号）について御説明申し上げます。この会計は、職員、特別職のPerson費並びに各会計の公債費等について、一括集中管理して執行している会計でございますが、今期補正予算で各会計からの公債費の増減がありましたのでそれにあわせての予算でございます。よろしく願いします。

○議長（牧田 武文君） 次に、議案第 4 5 号、平成 2 1 年度三朝町水道事業会計補正予算（第 3 号）について、岩山建設水道課長。

○建設水道課長（岩山 靖尚君） 議案第 4 5 号、平成 2 1 年度三朝町水道事業会計補正予算（第 3 号）について御説明いたします。

予算第 3 条の収益的支出の補正でございます。9 ページから 1 1 ページの費目明細書をごらんください。

支出につきましては、水道事業費用は実績によりまして、営業費用では、原水及び浄水費で、水質検査委託料 2 0 万円の減額、配水及び給水費で配水管等の修繕が予定以上あったため、修繕料 6 0 万円増額しております。営業外費用では、支払利息、消費税で 2 5 7 万 3, 0 0 0 円の増額、過年度の未収金のうち、倒産によりましてすでに資産等の処分が行われ、清算できない会社の過年度未収金につきまして、不納欠損処理をすることとし、その費用 1 7 万 7, 0 0 0 円を計上するものでございます。増額となる経費につきましては、予備費を充当し、水道事業費用は変更なく 1 億 2, 8 9 7 万 2, 0 0 0 円とするものでございます。

資本的支出につきましては、建設改良費の工事請負費におきまして、横手 2 区配水管工事及び

上水道施設遠隔監視装置更新業務等が、4,000万円減額、機械装置購入費につきましては、水道会計システムの導入による経費ということで115万3,000円増額、企業債償還金として、500万円の増額をしまして、資本的支出を3,384万7,000円減額し、総額4,775万3,000円とするものでございます。

以上でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

○議長（牧田 武文君） 吉田町長の方から訂正があるということですのでお願いします。

○町長（吉田 秀光君） 先ほどの提案理由の説明で特別会計の冒頭に国民健康保険事業特別会計に関して申し上げた点を訂正をさせていただきたいと存じます。

介護保険事業特別会計補正予算の提案説明におきまして、介護従事者処遇改善臨時特例基金を積み立てると申しましたが、これはすでに平成20年度において実施済みになっておりますので、お詫びをして取り消しをさせていただきたいと存じます。よろしくお願いいたします。

---

○議長（牧田 武文君） 以上で本日の日程は終了しました。

本日はこれにて散会いたします。

午前10時29分散会

---